

2016.3.8 「グレードアップ！英語論文 Part2 ひとあじちがう論文投稿」を開催しました

平成 28 年 3 月 8 日に、男女共同参画推進室では「グレードアップ！英語論文 Part2 ひとあじちがう論文投稿」を開催しました。このセミナーの目的は本学の女性研究者の研究力向上を支援することです。講師には、川上輪子氏（リンクサイエンス代表）を招き、英語論文を作成するにあたって最初に知っておくべき知識やテクニックを学びました。

本セミナーは、大学院生の DC セミナー指定（文系）としても開催したので、基礎編はイントロダクションの構造や剽窃、パラレル構造などこれから英語論文を書くことになる大学院生にも役立つ内容がもりこまれた内容となりました。

さらに実践編では、英語論文における受動態のトレンドは時代と共に進化していることや、賢いタイトルとアブストラクトについて、さらにパンクチュエーションについて学びました。学んだテクニックが *Nature*, *Science*, *Lancet* などのトップジャーナルでどのように活用されているかを確認した後に、実際にテクニックが自分のものになったかどうかを問題を解いて確認しました。

英語論文を執筆する際に役立つ実践的な事柄を多く学ぶことができたので、参加者からの満足度がたいへん高いセミナーとなりました。



参加者からの感想

- ・英語論文作成時に役に立つ情報を得ることができた。パラフレーズのところは特に興味深かったです。
- ・今まで英文作成する時は、なんとなく過去に読んで出てきた文章構造に似た文を書いていた気がします。受動態、能動態にすることの違い、剽窃について学ぶことができて非常にためになりました。
- ・英語論文をどう書いたらよいか悩んでいたのも、たくさんのヒントをもらい、実践までできた。
- ・基礎から丁寧に教えて頂き、英語の苦手な私でも分かりやすかったです。

- ・英語論文のトレンドをフォローし続けることは労力もかかるし難しい。プロに教えてもらえるのは嬉しい。
- ・普段、論文を書く中で困っていたことや、理解が曖昧だった点を丁寧に開設してもらえたので、問題解決につながった。
- ・最近参加したセミナーの中で最も参考になるものだった。全時間参加できないのが残念である。